

選択上の注意

- 本品は内装用途にご使用ください。(外貼り商品を除く)
- 施工する下地はガラスを想定しています。特にポリカーボネート板やアクリル板への施工はフィルムのフクレや剥がれの恐れがあるため、避けてください。
- 常時60℃以上の熱源の近くでは使用しないでください。
- 常時結露が発生する場所での使用は避けてください(サウナや温水プールなど)。またガラスフィルムで結露を防ぐことはできません。
- 外貼り可の商品は特に環境の影響を大きく受けるため、施工環境を事前に確認してください。海沿いや砂埃が強く舞う場所等にはおすすりできません。
- UVカットの商品は日焼けや退色等を防ぐことに有効ですが、紫外線以外の理由では効果がありません。
- 太陽光や室内蛍光灯の反射光がフィルム表面に虹のような模様として見える場合(虹彩現象)があります。ガラスフィルムの商品特性としてあらかじめご了承ください。なお、GF-204は虹彩膜(干渉縞)を見えにくくした商品ですが、完全に消すことはできません。
- ミラータイプの商品(GF-102・106～110・205・206)は夜間室内側の光を反射するため、外の景色が見えにくくなる場合があります。
- ハードコートの商品表面には特殊樹脂コーティングを施しており、施工時や清掃などによるキズを軽減することができます。
- GF-103・105・110・202は商品特性上、ハードコート加工を施しておりません。慎重なお取り扱いをお願いします。
- GF-701～708はそれぞれ同柄の総柄商品、または濃度100%部分の無地商品がありますが、製品ロットの違いにより、色は合いませんのでご注意ください。
- GF-203は施工前と比較して、ガラス面が白濁して見える場合があります。また細かい気泡が残ります。
- 表面に凹凸のあるタイプの商品(GF-720～721・764～766)は商品特性上、施工後に細かい気泡が残る場合があります。
- 屋外に面したガラスに本品を貼ることでガラスが熱割れする場合があります。これはガラスの日射吸収率が高まり、直射日光を受けて膨張する部分と、サッシ周辺や影がかかり膨張しない部分との間に、ガラス単体時より大きな引張応力が発生するためです。GF-101～114・202～206・711～721は事前に熱割れリスクの試算が可能です。P.38にある熱割れ判定シート、またはWEBサイトからご依頼ください。本試算はリスクの目安であり、熱割れしないことを保証するものではありません。
- 下記に該当する建材に本品を使用される際に防火性能が必要になる場合があります。
 - ・トップライト(建築基準法施行令109条の3など)
 - ・排煙窓(建築基準法施行令126条の2など)
 - ・防煙垂れ壁(建築基準法施行令126条の2など)地域ごとに要求が異なる場合がありますので、詳細は管轄の消防署や建築主事にお問い合わせください。防火性能を取得している商品もございますので弊社営業窓口までお問い合わせください。
- GF-102・106～110・205・206については金属層があります。軽微ではあるものの電波状態に影響を与えて携帯電話などが繋がりにくくなる場合があります。

施工上の注意

- 本品は大変薄く折れやすいのでお取り扱いには十分注意してください。運搬時においても慎重なお取り扱いをお願いします。
- 保管時は本品をきつく巻いた上で、地面に直接置かないようにしてください。
- 施工前にガラス面とサッシ枠をきれいに洗浄して、貼り付け時にチリやホコリが入らないように注意してください。
- 品番によって梱包形態が異なる場合がありますのでご了承ください。
- 表面に凹凸のあるタイプの商品は商品特性上、施工後に気泡が残る場合があります。十分かつ丁寧に圧着を行ってください。商品や施工環境によっては、表面からは目立ちませんが、裏面から見ると目立つ場合がありますのでご注意ください。
- 柄のある商品にはリピートがあります。商品特性上、柄合わせが完全にできない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 本品は有効巾で施工してください。GF-704～710・722～739・742～763は端部に製造上の印字があるため、端部を切り落として施工してください。
- 施工時の水分が施工直後しばらくガラスと本品の間に残り、表面が曇って見える場合があります。これは水分の蒸発とともに無くなりますが、低温時や日影面ではある程度の日数を要する場合があります。ただし、本品が正しく施工されなかった場合はこの限りではありません。
- GF-102・106～110・206については金属層があります。水抜きは入念に行ってください。

使用上の注意

- 清掃には柔らかい布またはゴムスqueegeeなどを用いて水洗いしてください。汚れがひどい場合は、市販の中性洗剤(濃度1～2%)をご使用ください。アンモニア系洗剤、塩素系洗剤、有機溶剤のご使用は避けてください。
- 本品表面の拭き取りは必ず一方向に拭くようにし、往復は避けてください。
- 乾拭きは避けてください。細かいキズがつく恐れがあります。
- 本品表面にステッカーやシール、セロハンテープを貼ったり、マジックなどで書いたりしないでください。その他、本品表面をキズつけるような行為は避けてください。

剥がし方

- ①フィルムに施工液(水500ccあたり中性洗剤を5滴前後)を十分に噴霧し、透明なポリエチレンフィルムで覆い、水分を浸透させます。2～3時間を目安とし、必要に応じて施工液を足してください。
- ②フィルムをカッターで数cmの巾にカットし、短冊状になったフィルムを剥がしてください。その際、ガラス面やシーリング材などをキズつけないようにご注意ください。
- ③ガラス面にフィルムの粘着剤が残った場合には、施工液を噴霧した上で、ガラススクレイパーBB-340を用いて除去してください。
- ④フィルムの残材を産業廃棄物として処理する場合は、しかるべき資格を有する産業廃棄物処理業者に委託してください。少量の残材を一般廃棄物(家庭ごみ)として処理する場合には、市町村条例に基づき処分してください。

耐用年数

ガラスフィルムは経年で次第に劣化します。耐用年数は目安として内貼り10年、外貼り5年程度でお考えください。ただし施工環境によって耐用年数は変動します。例えば気候条件の厳しい施工環境や天窓への施工などについては耐用年数が短くなる場合があります。一定年数以上経過した場合は外観、接着力、光学特性数値の測定などを踏まえて貼り替え診断を行いますので、弊社営業窓口までお問い合わせください。

保証

商品の品質上および施工上の瑕疵については、以下の通り保証いたします。※保証書は施工店に確認の上で発行いたします。

【対象商品】 GF-101～114・202～206・711～719

【対象地域】 日本国内のみ(対象商品を海外で施工・使用されている場合は除きます。)

【保証期間】 下記参照(対象商品が施工されてからの期間となります。)

【保証内容】 当社および施工店は、保証期間中に品質上もしくは施工上の瑕疵が原因で発生した不具合(商品の変退色および膨れ・剥がれ)に関し、該当部分の補修をいたします。

ただし、不具合の原因が下記のいずれかに該当する場合は、本保証の対象外といたします。

1. 上記「使用上の注意」に反する使用による場合
2. 人為的な破壊による場合
3. 予期せぬ原因による場合(天変地異・火災・飛来物など)
4. 原因が対象商品以外の部分による場合(ガラス・建築物自体など)
5. 物理的または化学的な原因による場合(大気汚染・付着物など)
6. 当社および施工店による原因調査で、品質上または施工上の瑕疵が判明しなかった場合

内貼り施工の場合

| 対象品番 | 保証期間 | |
|--|-------|---------|
| | 垂直面施工 | 垂直面施工以外 |
| GF-103 GF-204 | 5年 | 3年 |
| GF-101・102 GF-106～114 GF-202・203 GF-205・206 GF-711～718 | 3年 | 1年 |

外貼り施工の場合

| 対象品番 | 保証期間 | |
|-------------------------|-------|---------|
| | 垂直面施工 | 垂直面施工以外 |
| GF-105 | 3年 | 1年 |
| GF-110・GF-202 GF-719 | 1年 | 1年 |